

言語聴覚士の仕事について

言語聴覚士 久保田 江里

研修の前に確認しましょう

- 言語聴覚士は、英語で Speech-Language & Hearing Therapist
略して ST という。
- リハビリテーションとは
病気やけがなどによる後遺症を持つ人の社会復帰のために行う身体的・
心理的訓練、職業指導などをいう。
- ハビリテーション
子供が生まれつきの機能障害や、自閉症などの障害をもっていた場合、そ
の子の状態を基準にして、機能発達を目標にする。回復のための治療では
なく、機能のさらなる有能化を目指す障害を持つ小児に対するリハビリを
「ハビリテーション」という。

1. 言語聴覚士とは

- (1) 厚生労働省管轄の国家資格
- (2) 言葉を「話す」「聞く」機能に関わる専門職

2. Hearing (ヒアリング) について

- (1) 子どものハビリテーション
 - ① ヒアリングとは
 - ② 聴覚障害の状況の把握の必要性
 - ③ 補聴の方法
 - ④ 定期検査
- (2) 大人のリハビリテーション
 - ① 聞こえの確認
 - ② 人工内耳の検討
 - ③ 聞こえのリハビリテーションの方法
 - ④ 人工内耳の調整と聞き取り練習